

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 大阪府
 本事業の担当部署名 福祉部子ども家庭局子ども家庭企画課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	3.2.2 地域全体で結婚・子育て、子育てと仕事の両立と多様な働き方を応援する気運醸成						
個別事業名	子育て・結婚応援パスポート&大阪府内子育て・結婚お役立ち情報事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～		令和9年3月31日		事業開始年度 令和6年度
総事業費(A)(円)	46,678,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	46,678,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	46,412,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	148,000	23,000	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	148,000	23,000	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	46,412,000	95,000	0	0		46,678,000
	対象経費支出予定額	46,412,000	0	0	0		46,412,000
対象外経費支出予定額	0	95,000	0	0		266,000	
---	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年3月策定の「大阪府子ども計画」は、国「こども大綱」を勘案しており、この計画の中で少子化対策について総合的かつ一体的に取り組んでいる。 また、令和7年度実施の少子化対策調査の結果を踏まえ、令和8年3月に「少子化対策プラン」を策定する(予定)。</p> <p><本個別事業の位置付け> ○広域連携・官民協働による子育て応援事業(まいど子どもカード等)の実施 ○結婚・出産・子育て支援ポータルサイトの運営</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	アプリ又はSNSを活用した相談体制・子育て等支援情報の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府と府内全市町村において、プッシュ通知を実施し、結婚・子育て等支援に関する情報のプッシュ通知を実施する。子育て支援情報等の拡充を図るため、市町村との連携を推進する。 ・結婚・子育て等に関するお問い合わせについては、チャットボットを通じて自動レスポンスで対応し、自動レスポンスでの対応が難しい案件については、事務局が適切な窓口(ホームページの行政窓口一覧等)に案内を行う。 ・さらにアプリ内の子育て支援等に係るお役立ち情報ページの掲載を充実させる。 				
	2	子育て応援パスポート事業の認知度向上等のための広報等	<ul style="list-style-type: none"> ・Instagramで利用会員等に協賛店や子育て等支援情報を発信することにより、協賛店の利用を促進し、会員や協賛店等の満足度向上を図る。また、子育て等に対しての困りごとや関心があるタイミングでアプローチを行い、本事業ホームページへの誘導を行う。 ・当該事業について民間企業の協力を得て、チラシの配架やデジタルサイネージ・SNS等に掲載し、会員のみならず広く周知を行い、認知度向上を図る。 ・会員の協賛店舗利用状況をもとに、子育て世帯等が希望する協賛店を選定し、訪問・架電等による営業を行い、効率的に協賛店の開拓を行うことで、会員や協賛店等の満足度向上を図る。 				
	3	子育て応援(拡充)	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナー同士がお互いの家事・育児を可視化・共有できる機能を追加し、相互の分担の見直し等を考える機会や感謝の気持ちを伝える機会などを提供する。 				
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業周知・認知度の向上のため、SNSの発信等多彩な広報の実施。 ・会員数に対してのホームページの閲覧回数は増加しているが更なる事業の充実を図るため、協賛店の拡大や結婚子育て支援情報を拡充すると共に、子育て世帯が利用しやすい施設やファスト・トラックを取り入れている施設の周知などに取り組む。 ・結婚・子育ての気運を醸成するためには、会員以外の方へのアプローチが必須であることから、Instagramでの広報を更に充実させると共に、ホームページの記事充実を図る。 ・家事・育児の可視化による子育ての気運を醸成するために、パートナー同士で活用できる機能を追加する。 							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生率(全国平均以上)		%	5.7 (R11)	6.3 (R6)
	婚姻率(全国平均以上)		%	4.0 (R11)	4.7 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.14(R6)	
	婚姻件数		件	39,387(R6)	
	婚姻率			4.7(R6)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	新規Webアプリ利用端末数	件	40,000 (R8年度末)	37,284 (R6)
	②	新規協賛店数	店舗	100(R8)	280(R6)
	③	子育て応援利用パートナー数	組	5,000 (R8)	-
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70(R8)	68.8 (R6)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	④	満足度調査	%	70 (R8)	66.1 (R7)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 大阪府

本事業の担当部局名 福祉部子ども家庭局子ども家庭企画課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援					
個別事業名		ライフデザイン推進事業				新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和7年度
総事業費(A)(円)		3,091,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 3,091,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,994,000					
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	389,000	309,000	100,000	0
	対象経費支出予定額	0	0	330,000	309,000	100,000	0
	対象外経費支出予定額	0	0	59,000	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	2,255,000	38,000	0	0		3,091,000
	対象経費支出予定額	2,255,000	0	0	0		2,994,000
対象外経費支出予定額	0	38,000	0	0		97,000	
---	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年3月策定の「大阪府子ども計画」は、国「こども大綱」を勘案しており、この計画中で少子化対策について総合的かつ一体的に取り組んでいる。 また、令和7年度実施の少子化対策調査の結果を踏まえ、令和8年3月に「少子化対策プラン」を策定する(予定)。</p> <p><本個別事業の位置付け> 若者が自らの意思で将来を選択できる取組の推進として、ライフデザイン講座を実施する。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	ライフデザイン講座の実施	結婚、妊娠、出産、子育て等に関する幅広い知識や、仕事と子育ての両立等に関する実例を知る機会を若者に提供するため、ワークショップを含めた講座を実施する。 開催予定5校(箇所)、概ね10名～40名程度の規模で実施予定				
	2	講座の成果をフードバック	事前・事後アンケートによる講座実施の効果をホームページ等で公開し、周知する。				
	3	オンライン講座の展開	自分の将来を考える時間やワークシートの記入も取り入れた動画を作成し、広く周知するために展開していく。				
		<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・セミナーの開催が限定的になることが課題であることから、開催数を増やす周知と共に、動画により受講の機会を広げる。</p>					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生率(全国平均以上)		%	5.7 (R11)	6.3 (R6)
	婚姻率(全国平均以上)		%	4.0 (R11)	4.7 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.14 (R6)	
	婚姻件数		件	39,387 (R6)	
	婚姻率			4.7 (R6)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	実施事業所数(学校含む)	校	5 (R8)	6 (R7)
	②	動画再生回数	回	500 (R8)	-
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	-	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	「自分の人生設計について意識が変わった」と感じた人の割合	%	80 (R8)	80.5 (R7)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					